

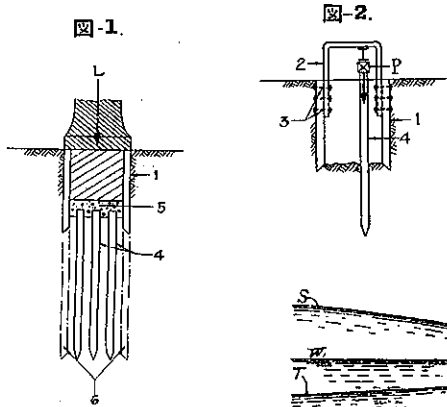
# 特許紹介

第24巻第12号 昭和13年12月

## 井戸施工方法

(特許第126 482 号 特許権者(發明者) 金子源一郎)

此の發明は、沈下井戸棒の内部より杭を埋設し井戸棒下端と杭の上端とをコンクリートで以て一体ならしめる基礎築設法(図-1)の改良である。

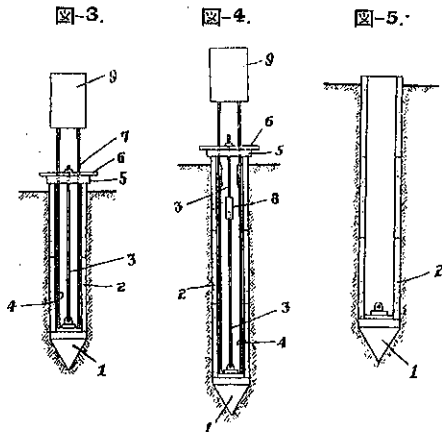


即ち前記杭を沈下井戸棒の重さを對重として水压等の圧力に依り推進するのである(図-2)。

## 中空組立杭の打込方法

(特許第126 526 号 特許権者(發明者) 糸賀又右衛門)

此の發明は、鑿穿錐(1)上に組立式のコンクリート管

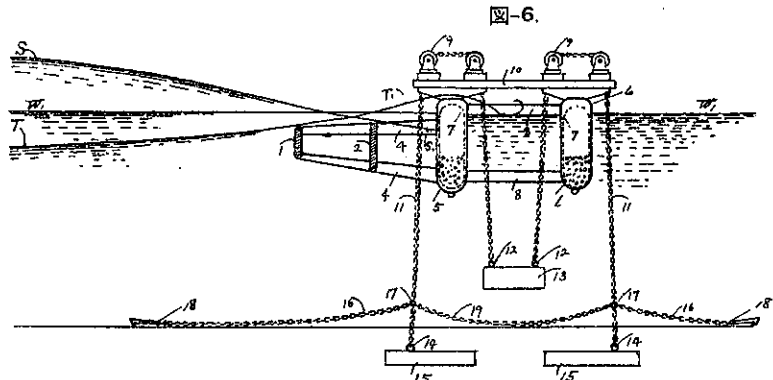


(2)、金屬管(4)、及連杆(3)を備へ、コンクリート管(2)の頂部と鑿穿錐(1)とを連杆を介して連繫し金屬管の上部を叩打又は押圧して(図-3)鑿穿錐(1)の下降に伴ひ各部を現場に於て接続しつゝ(図-4)コンクリート管を地中に樹立せしむる方法である(図-5)。従つて比較的低い槽で其の數倍に互るコンクリート杭を打込み得るものである。

## 波浪鎮靜装置

(特許第126 592 号 特許権者(發明者) 中田孝次郎、益田昭雄)

此の發明は所謂浮防波堤の一種であつて、2個の部分即ち水面遮断面(3)と水中遮断面(5,6)より成る。



水面遮断面(3)は適宜浮揚力を有し且所要水深度を有し適宜水面上に露呈して水面波動を遮断するもので、水中遮断面(5,6)は前記水面遮断面に來襲する波浪の來襲方向に於て之と並行に常に水面下に於て水中波動を遮断するものである(図-6)。

## ボーリング作業用高压シャッター

(特許第126 688 号 發明者 倉田龜之助 特許権者 磐城炭礦株式會社)

此の發明は從來のボーリング作業用のシャッターの改良に關する。元來礦山炭山及石油探掘場等に於ける水脈調査用ボーリング作業に當りボーリングロッドが水脈に遭遇貫通せる際には多量の高压の泥水或は石油等が急激に噴出し、之が爲ロッドの飛出し其の他作業上の處理に重大なる危険及諸種の障碍を惹起するものである。此の發明は此の缺點を除去する爲考案したもので、ボーリングロッド(1)に其の太さの1/2の大ききの切缺部

(3')(4')を夫々有する2個の摺動弁(3)及(4)を互に對向的に前進する方向又は互に離去する方向に可動せしめるやうにし、互に對抗的に前進せしめる時はロッドを緊持し、之に反して互に離去する方向に可動せしめる時は此等の摺動弁はロッドを釋放するやうにした高圧シャッターを取付けるのである(図-7, 8)。

图中(A)は従来のゲートバルブ、(7)は摺動弁を動かす回転軸である。

図-7.

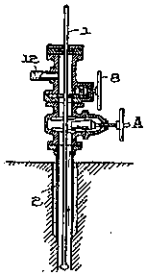
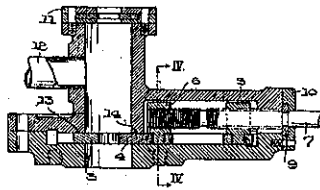


図-8.

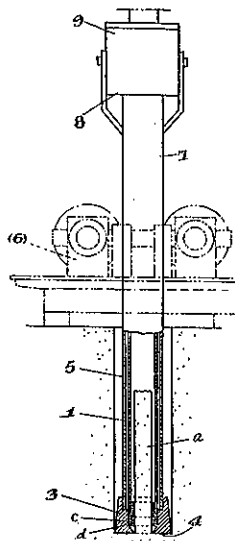


回転式ボーリングコア採揚方法

(特許第 136 691 號 特許権者 (發明者) 西尾謙次郎)

此の發明は地質を構成する岩石のボーリングコアを完全に取出きんとする方法に係るもので、普通の様に標本たるべきコアを回転式試錐装置(6)を用ひ地層を構成する岩石から切取り、其の切取つた部分の上端が前後左右に振動しても其の外側に在る回転管(5)の内側に接觸しない程度の長さで(餘り長い時は上端が振動し回転管の内側に接觸する)切取りを止め普通より短く從て時期早く取出し、回転管中に石柱把持器(1)を入れ其の下端を以て前記コアを折斷し、

図-9.



把持器を旋回しないやうにして地上に數回に取出す方法であつて、コアを短く切斷して數回に取出し操作中其の上部の磨耗するのを防ぎ、且つ其の天然に存在した位置方向を変ぜず取出し得る利點がある(図-9)。

(附) 登録實用新案

取入口又は沈砂池排砂装置 (第 256 824 號 實用新案權者 公告 13 年第 5 250 號 築富堂一)

塵芥燒却爐 (第 256 905 號 實用新案權者 公告 13 年第 7 195 號 江口作二)

高圧用コンクリート管接続装置 (第 256 896 號 實用新案權者 公告 13 年第 7 759 號 日本コンクリートボール株式会社)

コンクリート管 (第 257 029 號 實用新案權者 公告 13 年第 5 327 號 大同コンクリート工業株式会社)

ダイヤモンド及ショット兩用試錐機 (第 257 124 號 實用新案權者 公告 13 年第 7 224 號 鹽田善治)

標識並に緩衝器付撥條転轍装置 (第 257 178 號 實用新案權者 公告 13 年第 6 772 號 株式会社京三製作所)

鉄筋コンクリートマンホール体 (第 257 187 號 實用新案權者 公告 13 年第 4 688 號 長谷川進外一名)

軌道枕木電氣螺釘締逆回転防止器 (第 257 192 號 實用新案權者 公告 13 年第 7 135 號 外山貞吉)

(編輯部)